

# JAしまねびより

2020  
December  
Vol.57

特集 SDGsってなんだろう？



島根の  
いいもの再発見!!  
島の香り 隠岐藻塩米  
[隠岐郡隠岐の島町]  
詳細は6ページへ

## topics 1

中国・四国地区JA青年大会  
島根が最優秀賞と優秀賞に輝く！



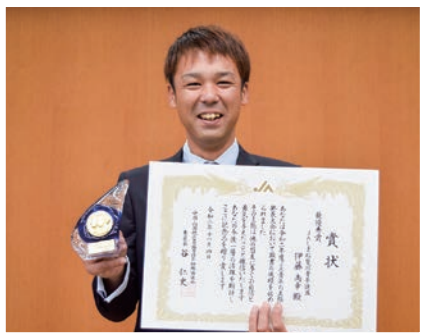
「中国・四国地区JA青年大会」が11月4日、岡山市で開催され、島根県大会で最優秀賞に選ばれた2人がWEB形式で出場しました。

毎年この大会は、JA全国青年大会の地区代表選考会を兼ねており、今回、JA青年の主張の部で斐川青年連盟の伊藤尚幸さんが最優秀賞に選ばれました。また、JA青壮年組織活動実績の部では、やすぎ青年連盟の北中宏一さんが優秀賞に選ばれました。

斐川青年連盟の伊藤さんは、「日々挑戦する事の意味」と題して、所属する農事組合法人アグリード羽根で洋菓子店の食創工房「レコルト」をオープンするまでの苦労や応援してくれる仲間の大切さなどについて発表しました。やすぎ青年連盟の北中さんは「盟友のお嫁さん探し」と題し、農家の嫁不足解消の取り組みをユーモアを交えながら発表しました。

最優秀賞の斐川青年連盟の伊藤さんは、2月に開催予定のJA全国青年大会に出場されます。

JA島根青年組織協議会の今後の活躍が期待されます。



JA青年の主張の部 最優秀賞を受賞した伊藤さん

## topics 2

地域の特産についての  
授業を実施



熱心に説明を聞く児童ら

ました。

同組合は、地域の活性化やPRの一環として授業や作業場の案内を行っており、今回、地域の特産品を学ぶ同小学校からの依頼を受け実施しました。当日は組合員が生産方法や作業工程、畑地区の気候や風土が品質に結びついていることを分かり易く説明。その後、児童らは作業場や収穫した柿を干すまでの工程の実演を見学しました。

森広護組合長は「地域のすばらしい特産品を知り、地域のことをもっと好きになってほしい」と話しました。

授業を受けた児童は「おいしい干し柿になるまでに、たくさんのお苦労があることがわかった」と話しました。

畑ほし柿

生産組合は11月2日、松江市東出雲町の畑公民館で、特産である「東出雲の畑ほし柿」についての授業を、松江市立出雲郷小学校3年生に行い

## topics 3

令和2年度地域貢献・  
地域活性化団体活動表彰式



JAしまねは11月13日、松江市のホテル白鳥で令和2年度地域貢献・地域活性化団体活動の表彰式を行いました。

この取り組みは平成25年度より、地域力の向上を応援することを目的に「元氣な地域づくり」を目指した活動を行う団体を表彰・支援しています。

当日は、JA各地区本部が推薦する組合員や地域住民が構成員の団体を表彰し、石川寿樹組合長が各団体の代表者へ表彰状と目録を手渡しました。

受賞した海士町の太井地区恵比須神社祭り道中神楽代表の濱谷祐紀さんは「ターナー者を巻き込んで地域住民が一体となり、一時途絶えていた恵比須神社の祭り道中神楽を再興した。今後も地域に貢献し、後継者の育成につなげていきたい」と話しました。

その他の表彰団体は次のとおり

▽クラブ「むぎの会」(松江市)、ゆりかごの会(松江市)、Yama Sac Club(安来市)、城名樋会(雲南市)、隠岐島後認定和牛改良組合(隠岐の島町)、稗原ロマン倶楽部(出雲市)、下出来洲KH C(出雲市)、万九千社立虫神社神代神楽保存会(出雲市斐川町)、三瓶そば振興協議会(大田市)、特定非営利活動法人らんどぐざーむ(浜田市)、都茂郷愛好花クラブ(益田市)



賞状を受け取る太井地区恵比須神社祭り道中神楽 濱谷代表



喜ぶ受賞者らと石川組合長



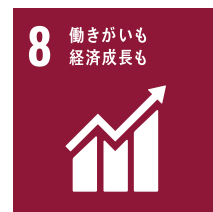
# SDGsってなんだろう？



最近、新聞やテレビなどでよく聞くようになった「SDGs (エスディーゼズ)」という言葉。政府や自治体、企業などが積極的に取り組んでいることもあり、一度は目にしたり耳にしたことがあるという方も多いのではないのでしょうか？



とはいえ、SDGsの認知度はまだまだ低いのが現状です。今月はJAグループも積極的に取り組みに参加している「SDGs」について特集します。



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

SDGsとは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。私たち自身と、子や孫、さらにその先の世代も、豊かに安心してくらしていけるように2030年までに世界中で解決しなければならない課題を、大きく17の目標に分類したものがSDGsです。SDGsは2015年9月の国連サミットで採択され、日本の政府も積極的にSDGsの目標達成に向けて、取り組みを進めています。さらに先進国、途上国、協同組合、企業など、すべての関係者による連携した取り組みが求められています。

基本理念は、SDGsが掲げる「誰一人取り残さない」と共通するものです。これの活動を通して、持続可能な世界をつくることに取り組んでいます。JA SDGsの目標達成に貢献しています。ご紹介します。



# 目標達成に貢献しています!

## SDGs

- 「協同組合」というシステム自体によるパートナーシップの構築
- 国内外における協同組合間（JF、CO-OP等）の連携
- 国内における自治体、労働組合、NGO、NPO等との連携
- 農商工を中心とした企業との連携

17 パートナーシップで目標を達成しよう



## 販売事業とSDGs

JAしまねでは、地域で生産された新鮮な農畜産物が、地域内で直接販売され、最後まで安全に消費されています。また、6次産業化により生産振興や生産者手取り拡大につながるよう、地場産品による特産品開発・商品開発も進めています。

大量生産や大量消費という生産と消費の形態を続けていては、持続可能な社会を実現することはできません。

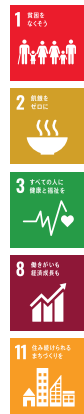
- 地産地消活動
- 直売所・ファーマーズマーケット
- 加工事業
- 販売促進活動



## くらしの活動とSDGs

JAしまねでは、豊かでくらしやすい地域づくりのための、ふれあい活動として「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱とする「くらしの活動」に取り組んでいます。

活動を通じて「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」を目指しています。



## 農福連携とSDGs

JAしまねでは、福祉施設利用者に農作業の施設外就労を依頼。人手不足で悩む地域の農業施設と、福祉施設利用者をつなぎ、農福連携に取り組んでいます。

- (社福)JAいずも福祉会が運営する「ぼてとはうす」の利用者に施設外就労を依頼



## 環境保全とSDGs

JAしまねでは、自然の恩恵を地域に根ざすエネルギーとして、小水力発電や太陽光発電等の、安全なクリーンなエネルギーの活用・確保に向けた取り組みを行っています。



施設利用者が就労する出雲やさしい新話ファーム



# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JAしまねが掲げる「人と自然が共生する、光り輝く未来の創造」というSDGsはすべての国と人が目指す共通の目標で、世界中の人々がそれぞれしまねでは、組合員と地域の暮らしを守ることを目的に、自己改革を通じて今月は、JAの取り組みがSDGsの目標にどのように繋がっているのか

## JAしまねはSDGsの

### 女性部・青年部とSDGs

- JAしまね支店ふれあい活動・JA女性部統一行動「おもてなしプロジェクト」の実践



- JAしまね、JAしまね女性部、島根県農協青年組織協議会が協力し、新型コロナウイルス感染拡大の影響により困窮している大学生へ米を支援



- 地域の方や、子どもたちに向けての農業体験、食農教育活動



### JALしまねと

農業協同組合は、設立以来SDGsの目標に親和性のある取り組みを続け、国内外における協同組合間の協同に早くから取り組み、自治体や企業、NGO、NPOとの連携も広がっており、世界から大きな期待が寄せられています。

様々な問題をみんなで協力して解決していく協同組合の組織の基本は、「パートナーシップで目標を達成しよう」の17目標そのものです。



### 農業振興とSDGs

JAしまねでは、持続可能な農業を実現するため、様々な担い手に対して積極的な支援、活動を通じ、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を目指しています。

- 新規就農者を含む地域の担い手の育成
- TACによる事業継承支援
- 営農指導での生産者貢献
- 農業振興支援事業の実施
- スマート農業の推進
- 島根県産農畜産物の安全安心の取り組み など



### 購買事業とSDGs

JAしまねでは、組合員・地域住民の豊かなくらしを支援するため購買事業に取り組んでいます。

- 農薬・肥料等、生産資材の価格低減
- 自動車燃料事業の取り組み
- 店舗・組織購買の取り組み



普段取り組んでいる活動が、SDGsにつながっているね

この特集誌面は、一般社団法人家の光協会の「1時間でよくなるSDGsと協同組合」より一部抜粋しています。



SDGsとは何か、どう活用すればいいのか、協同組合は目標達成のために何が出来るかなど、基本からわかりやすく解説。定価(税込)／660円

【お問い合わせ先】お近くのJAしまねの支店へお問い合わせください。

島根には誇れる  
農産品がた一つくさん!

# 島根のいいもの 再発見!!

[直撃・生産者インタビュー]

## 隠岐郡隠岐の島町

# 島の香り 隠岐藻塩米

今月は、隠岐地区本部です。隠岐郡隠岐の島町旧五箇村に位置する圃場で、今年から全面的に藻塩米をきぬむすめに切り替え栽培を開始された、島の香り隠岐藻塩米生産部会副部会長の石田哲広さんにお話を伺ってきました。

### 島の香り隠岐藻塩米とは

五箇地区内を中心に全体で12haの田畑で米や蕎麦、黒大豆などを栽培している石田さん。令和2年度はそのうちの4・2haで「藻塩米きぬむすめ」を栽培しました。

藻塩米は、島の特色を生かした製法で作る特別栽培米（減農薬、減化学肥料）で、穂が出てから収穫までの間に藻塩の水溶液を噴霧して栽培します。海藻アラメを田んぼに肥料として播（ま）いていた伝統農法を現代版にアレンジして作り始めました。日本では珍しいアルカリ岩から構成する島のキメ細かい土には、マグネシウムが県内の平均より1・5倍前後多いとされています。さらに特徴的なのが、藻塩を薄めた水



藻塩の水溶液を噴霧して栽培する



お話を伺った  
石田哲広さん

溶液の噴霧。稲に極限までストレスをかけ、ミネラル成分を根と葉からたっぷり吸収させ、養分を蓄えることで美味しいお米ができます。特選以上は主に関東・関西・中京方面を中心に出荷し、米専門店などからも高い評価を得ており、島根のブランド米となっています。

### 挑戦することが農業の醍醐味

石田さんが本格的に米作りを始めたのは平成26年。高校を卒業後、地元企業で勤めながら家業の田畑を手伝っていました。将来のことを考え兼業ではなく、専業で米作りをしようと農業の道を選択しました。JAや役場、今の生産部会の村上淳一部会長にもサポートしてもらい、様々な制度等も活用し、親からの経営委譲というかたちで新規就農しました。

就農当時、既に藻塩米の生産方法は、確立され安定した生産ができ、販売についても順調に推移しており成熟期にあります



「美味しまね認証」  
を取得!

した。ただ、生産部会としては、それに甘んじることなく前進しようとして「美味しまね認証」を取得した生産者に限り、藻塩米きぬむすめの生産をするため差別化を図ることとした。

### 「美味しまね認証」

には、設備投資等クリアしなければならないことがありましたが、石田さんは自作で作業場を作ったり改修したりといろいろな人の助けを借りながら認証を取得しました。この経験で改めて勉強になることもたくさんあり、自身の農業を見つめ直す機会にもなったそうです。

### スマート農業にもチャレンジ

ご自宅にお邪魔した際、まず目に飛び込んだのがドローン。藻塩米のプロモーション用に稲作風景や隠岐の島の魅力を伝える風景などを撮影し、販売先でお客様に見てもらっているとのこと。

昔から機械いじりが好きで、若い頃は車を自分でいじって遊んでいたそうです。今では農機具のメンテナンスにすごく役立つっており、部品の交換などはほぼご自身でされます。

ドローンもそうですが、農業に使える機械や技術がここ数年で飛躍的に伸び



藻塩米PRに  
一役買っているドローン



石田さんが作った作業場…立派です

てきており、石田さんも今年からGPSを利用した高精度ガイドシステムを導入し、耕耘作業や田植え作業の効率化、省力化、高精度化に取り組み始めました。またアグリノート（スマホやタブレット入力）の栽培・作業履歴の管理の導入による生産工程管理の徹底も行っています。今後は、農機具の自動操舵化や農薬散布のドローン導入など、さらに効率化・省力化を目指しています。



ドローンの操縦はお手のもの

## 人との関わりを大事に、次のステップへ

認定農業者となり、生産部会の副部長も務めるようになった石田さん。先輩方に比べて経験は浅いですが、やっているのと良いことも辛いこともたくさん経験しました。

今年の夏は、水害で機械が全て水に浸かりましたが、周囲の人の協力もあり、修理・メンテナンスをしてなんとか収穫に間に合わせることができました。ただ、こうした辛いことも、消費者に「おいしい」と言っていたことで全てが吹き飛びます。

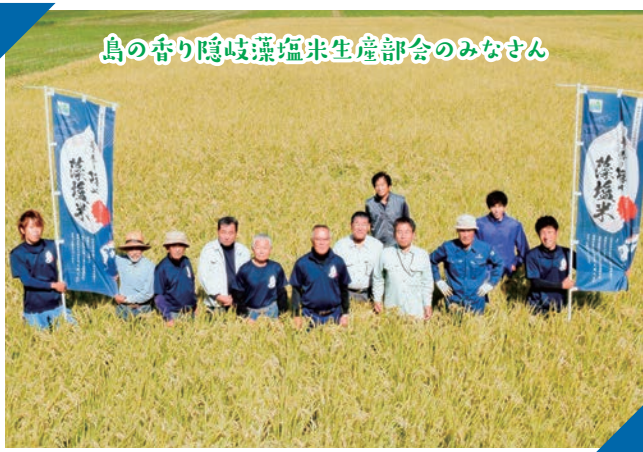
販促会で東京に行った時のことです。お世話になっている米屋さん、自分の名前が入った藻塩米を一生懸命売っている姿を見た時には、嬉しいとの感情と同時に「自分たちも、もっともっと頑張って、美味しい良い米を作らないと！」と身が引き締まる思いがしたそうです。

## 隠岐の島から「島の香り」を伝え、届け続ける！

隠岐でも耕作放棄地が問題になっています。放っておけば確実に田畑は荒れていきます。石田さんは、島の農地を守るため、こうした放棄地を借受け、活用していく努力もしています。ブランド米として評価を受けるようになるまでに、JAや役場、関係機関、問屋、米屋など挙げればきりが無いほど多くの方にお世話になったそうです。

「これからも人と人の繋がりを大事に、高品質化・生産量アップ、美味しませね認証による安心・安全な米作りを目指し続けていきます。産地でできる努力を積み重ね、磨きをかけ、美味しい「島の香り隠岐藻塩米」を届けることこそが皆さんへの恩返しになると確信しています」と将来像を描く石田さんでした。

島の香り隠岐藻塩米生産部会のみなさん



### 一口メモ

島の大地を作るアルカリ岩の水通しの良さから良質な水資源が豊富な隠岐の島。透き通った水と、綺麗な海水に海藻と一緒に煮詰めて作った赤茶の藻塩を活用した「島の香り隠岐藻塩米」は、島根が誇るブランド米のひとつ。炊き上がりはふっくらモチモチで、「甘み」と「香り」のある独特な美味さが特徴です。ブランド米は多少割高ですが、その美味しさは全国に知れわたり、人気となっています。

- 購入方法・お問い合わせ先 ●  
JAしまね 隠岐地区本部  
電話 08512-2-1133



隠岐の島のこだわり米「島の香り 隠岐藻塩米」の公式アカウントです！季節とともに移り変わる藻塩米の情報、産地である隠岐の島の様子などを発信していきます！

<https://www.facebook.com/moshiomai/>

部会オリジナルの  
ポロシャツとマスク





## 石見銀山女性部

石見銀山女性部は、東西に長い島根県の真ん中に位置し、世界遺産と日本遺産のある大田市で活動しています。

女性部といえば食と農! 次世代を担う子供たちに地元の味を知ってもらおうと、かぼちゃやフキ、サトイモの学校給食への提供や、伝統料理である「箱寿司」の出前講座を行っています。また、地元ケーブルテレビの料理番組に出演し、地産地消レシピの普及にも取り組んでいます。

地域のことも勉強しています! 積極的に地域を学ぶ機会を作っており、世界遺産である石見銀山遺跡では研修会を毎年行っています。また、去年は戦後の農村女性の地位向上に尽力した地元女性部員の活動とSDGsについて寸劇を行い、県内外の多くの方にご披露しました。

私たちは、これからも次代へ文化と歴史を引き継ぐため、ふるさとを知り、地域を元気にする活動を行います。



サトイモ会



箱寿司

## 一所懸命青年連盟



JA YOUTH

## JAしまねいわみ中央青年連盟

さ さ き まさ し  
佐々木 正志さん



佐々木正志さん(41)は浜田市三隅町で西条柿を3.4haで生産しています。

全くの素人だった佐々木さんは14年前、西条柿の生産者である父親が病気になったことで急遽引き継ぐことになり、兼業農家として就農しました。今では「生産者の高齢化が進む中、自分が地域の中核として圃場を守っていきたい」と話します。

農青連に加入して今年で4年目。現在は同連盟の副委員長を務めています。「若い農業者の意見や悩みを聞き一緒に考えることは、きっと自分の成長にもつながる」という思いを持って加入し、頼れるリーダーとして活躍しています。

今年から農業系の高校に通うようになった息子さんが「自分の背中を見てくれている」と感じるそうです。「息子が将来、次世代の担い手として活躍できるような土台づくりを目指し、“何にでも挑戦する”をモットーにこれからも日々努力していきたい」と熱く語りました。





# あなたもチャレンジ 家庭菜園

## ニンジンの トンネル栽培

とう立ちさせない温度管理を

ニンジンの発芽適温は15～25度で発芽には10度以上、生育適温は18～21度です。緑植物春化型といい、ある程度の大きさになり、低温に遭遇すると花芽が形成され、その後の長日と高温でとう立ちが始まる野菜です。



園芸研究家 ● 成松次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

### 土寄せ

間引きと同時に土寄せを行い、さらに収穫期近くには、根の肩の部分にさらに土寄せして、根が緑に着色するのを防ぎます(図4)。

### 収穫

根の径が4～5cmに肥大した株から順次抜き取ります。太り過ぎて裂根しないうちに収穫をします(図5)。裂根は急激に肥大する生育後半、畑が乾燥または過湿となる水分条件で起きやすいものです。

### 品 種

春まき用にはとう立ちがしにくい品種を選びましょう。どんな土壌にも適し、作りやすい「向陽二号」(タキイ種苗)、草勢が強く、芯まで鮮紅色になる「ちはま五寸」(横浜植木)などがあります。なお、暖地向きの「黒田五寸」はとう立ちの早い品種です。

### 畑の準備

種まき2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gをまき、30cm程度の深さに耕します。1週間前に、化成肥料(NPK各成分で10%)100～150gと完熟堆肥2～3kgを施し、土とよく混ぜておきます。

条間15cm、株間15cmなどの穴開きマルチ資材の規格に合わせた70～80cmのベッド幅を作ります。マルチは早めに張って地温を上げておきましょう。

### 種まき

温暖地では1～2月から種まきができますが、家庭菜園では3月まきが安心です。穴開きマルチでは、1穴に5～6粒まきます(図1)。

### トンネルの設置

換気作業を省力化するには穴開きのトンネル資材(農ポリ)を選ぶと良いのですが(図2)、普通の農ポリでは生育に従って裾を上げて換気をします。さらに、トンネル内の茎葉が茂り、いっぱいになればトンネルを外します。

### 間引き

1回目は本葉2～3枚のときに2～3本、2回目は5～6枚のときに一本立ちにします(図3)。



図1 種まき

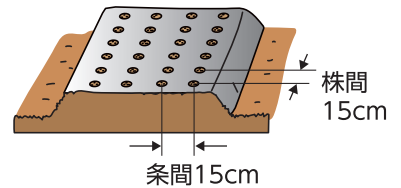


図2 トンネルの設置

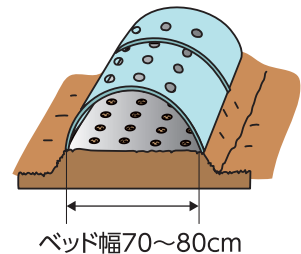


図3 間引き

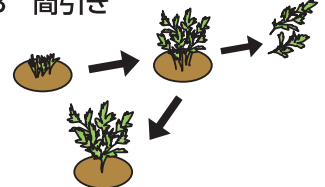


図4 土寄せ

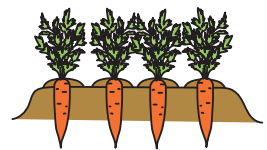


図5 収穫



## 理事会情報 (10月29日開催)

### 【協議事項】

- ① 旅行事業の統一と移行に伴う機構改革の実施について
- ② 令和2年度補助事業の実施について
- ③ 令和元年産島根米の最終精算について
- ④ 令和2年9月末仮決算について
- ⑤ 大口貸出金の承認について
- ⑥ 出資口数の減少(減口)の承認について
- ⑦ 行方不明組合員等の脱退手続きに係る組合員資格の確認について
- ⑧ 令和3年1月からの専門委員会の委員選任について(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

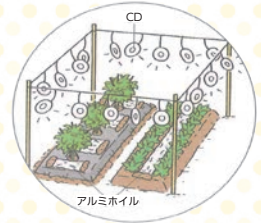
営 農 技 術 情 報

## 生活用品を活用した防除

家庭菜園や小規模なほ場では、不要になった生活用品を利用して病害虫の防除に役立てましょう。

古くなったレースのカーテンを寒冷紗や防虫ネットとして活用したり、家庭用のゴミ袋を切ってマルチに代用にすれば、資材を購入する必要がなくなります。

また、使わなくなったCDをほ場の周りに吊るしたり、アルミホイルをマルチの代わりに敷いてアブラムシ類の忌避効果を狙う方法もありますので活用してみてくださいはいかがでしょうか。



## 隠岐地区本部 年末年始の営業についてお知らせ

### 1. 支店等窓口

店舗名等	12月30日まで	12月31日(木)	1月1日(金)	1月2日(土)	1月3日(日)	1月4日以降
隠岐支店	通常営業	休業				通常営業
都万支店						
五箇支店						
中村店						
隠岐地区本部						

### 2. 施設等

施設名	12月30日まで	12月31日(木)	1月1日(金)	1月2日(土)	1月3日(日)	1月4日以降
経済課(隠岐支店)	通常営業	休業				通常営業
虹のホールおき		施設閉館(電話受付)				通常営業
農機センター		休業				通常営業
原田給油所		8:00~12:00	休業		表下に記載	
大久店舗		8:30~12:00	休業		1月6日まで休業	
布施店舗		8:30~12:00	休業		1月5日まで休業	

※虹のホールおきの営業について、12月31日(木)~1月3日(日)の間、施設は閉館していますが、

お電話(08512-2-7342)での葬儀等の受付は行っていますのでお問い合わせください。

※原田給油所の営業について、1月4日(月)は8:00~12:00営業、1月5日(火)以降は通常営業となります。

### 3. ATM

設置場所名	12月30日まで	12月31日(木)	1月1日(金)	1月2日(土)	1月3日(日)	1月4日以降
隠岐支店	通常稼働	9:00~17:00				通常稼働
都万支店		9:00~17:00				
五箇支店		9:00~17:00				
ひまり店		9:00~17:00	9:00~19:00			
隠岐病院内		休止				

令和2年度隠岐の島町畜産共進会が開催

11月29日（日）、隠岐の島町いきいき祭が開催された隠岐島文化会館の特設会場において「令和2年度隠岐の島町畜産共進会」が開催されました。共進会には生産者10名より隠岐の島町で生産された黒毛和牛の子牛10頭が出品され、生産者・関係者などが見守る中、育種改良と日頃の飼養管理技術が競われまし。審査は隠岐支庁・JAにより子牛の体積・資



▶グランドチャンピオンに輝いた「ふくひらよし」号と藤田さん

受賞者一覧

受賞名	子牛名	出品者名
グランドチャンピオン賞	ふくひらよし	藤田武信
賞	やすも	田中芳江
特選賞	やしげしげ	高井武信
	ふくひらよし	藤田武信
	かすつゆ	野津賢三
	かさつ	脇田義光
	こは	遠藤中
	やま	田中義光
優秀賞	すちうとめ	(株)だん牧場
	はなだふ	高橋清
	れみ	村上芳雄
	みよ	一瀬隆男

質などが審査され、審査の結果、上西地区の藤田武信さんが飼育する「ふくひらよし」が最優秀賞のグランドチャンピオンの栄誉に輝きました。

(報告／経済課)

JAしまね隠岐女性部で農産物消費拡大活動を実施



11月29日（日）、JAしまね隠岐女性部は隠岐の島町いきいき祭において、新型コロナウイルス感染症流行の影響により消費が減少している農産物の消費拡大をはかる取り組みを行いました。活動では島の香り隠岐藻塩米を使用したサザエ混ぜご飯の無償配布

と女性部員が生産した野菜・加工品などを販売し、多くの来場者のみなさまに好評をいただきました。販売した農産品の売り上げは、今年7月に隠岐の島町で発生した豪雨災害においても被災した農家組合員に少しでも役立てていただこうと、全額募金をすることとしています。

JAしまね隠岐女性部では、島内で活躍する女性のみなさんと一緒に地域との繋がりをもち、相互扶助の精神に基づき活動を行って参ります。今後女性部員を広く募集したいと考えていますので、是非ご参加いただければと思います。



混ぜご飯無償配布や野菜販売に行列



にぎやかに混ぜご飯を支度

(報告／企画総務課)

隠岐の島町いきいき祭で賑わい



11月29日（日）、隠岐島文化会館において令和2年度隠岐の島町いきいき祭が開催され、隠岐地区本部からも参加しました。今年は、新型コロナウイルス感染症流行の影響で多くの地域イベントが中止になる中、久しぶりに開催される地域のイベントということもあつてか、天候が優れない中にもかかわらず多くの来場者で賑わいました。

当地区本部からは、毎年好評の杵つき餅の格安販売「島の香り隠岐藻塩米」の「コシヒカリ」と「きぬむすめ」の食べ比べ、新米を使つてのポーション菓子販売などを行いました。食べ比べでは、お米の消費拡大施策に役立てることを目的にアンケート調査を実施し、お米に対する年齢や性別による志向、普段の食生活・生活スタイルなどについて調査を行いました。

また、餅つきでは、JAしまね隠岐女性部の皆さんにもご協力をいただき、ご指導をいただきながら、つきたての餅を販売し、販売開始前から買求める来場者で行列となりました。という間に完売となりました。



女性部の皆さんとJA職員で餅もみ



毎年好評の杵つき餅

(報告／企画総務課)

地域貢献・地域活性化団体活動表彰「隠岐島後認定和牛改良組合」が受賞

J Aしまねは、令和2年度地域貢献・地域活性化団体活動の表彰式を11月13日（金）ホテル白鳥（松江市）において開催し12団体が受賞されました。隠岐地区本部管内からは、島内の畜産振興に寄与する「隠岐島後認定和牛改良組合」が表彰されました。

今回受賞をされた隠岐島後認定和牛改良組合は、昭和57年に発足し、長年、地域農業において主要な農産品である繁殖子牛生産の振興についての改善および発展に寄与しています。



受賞された一瀬隆男組合長（左から2番目）と藤野基彦元組合長（右から2番目）

（報告／企画管理課）

グラウンドゴルフで地域のふれあいを深める



隠岐地区本部は11月21日、隠岐の島町総合グラウンドで第二回目となるJ Aしまね隠岐地区本部グラウンドゴルフ大会を開催しました。本大会は、地域のグラウンドゴルフ愛好者を中心に人と地域のふれあいを深め、健康で生き生きと暮らせる長寿社会を築くことを目的に昨年度から開催しています。しかしながら、今年度は、コロナ禍ということもあり、隠岐の島町グラウンド・ゴルフ協会とも協議し感染拡大防止に配慮して参加者の規模を縮小しての開催としました。

開催当日は、グラウンド・ゴルフ愛好者32名が参加し、8ホール×3ラウンドで2時間30分プレーしました。途中、雨がぱらつく場面もありましたが、参加者の皆さんは雨にも負けず元気にプレーを楽しんでいる様子でした。

閉会式にて、グラウンド・ゴルフ協会の藤田会長は「コロナ禍で開催が危ぶまれていたが、開催することができてうれしく思う。また、開催に向け取り組んでくれたJ Aに感謝する」と挨拶し、閉会後に参加者からは「来年もぜひ開催してほしい」との要望もいただきました。

隠岐地区本部としては、こうした声を受け、今後の新型コロナウイルス感染症などの状況に十分配慮しながら、地域社会に貢献できる取り組みを続けていきたいと考えています。



（中央）岡さん  
（右）中前さん  
（左）河田さん  
優勝第2位  
優勝第3位



ホールインワン賞を受賞した11名

（報告／金融課）

担い手人間ドック／農業者・女性部健診／巡回人間ドックを実施



J Aしまね隠岐地区本部は、11月11日（水）から2日間をかけ、旧隠岐の島町ふれあいセンターにおいて、「担い手人間ドック」「農業者・女性部健診」「巡回人間ドック」を実施し、65名の方に受診していただきました。

担い手人間ドックは地域農家の皆様が安心して営農に取り組んでいただくため、健康管理の面でお手伝いができるよう管内の農業担い手を対象に実施しています。身近な場所において一般的な人間ドック内容に加え胸部CT健診など充実した健診を一般的な人間ドック料金よりも割安で受診することもあって、毎年多くの農業担い手の皆様にご利用いただいています。

農業者・女性部健診は、隠岐の島町で農業をされている方、J A女性部員・J A女子大学の卒業生などを対象に、地域において元気に活動ができるよう健康管理のお手伝いのひとつとして特別な健診内容となっております。検診料も7,000円とお手頃な料金となっております。

巡回人間ドックは地域の皆様を対象として実施しており、身近なところで一般的な人間ドックを受診することができます。また、J Aより受診料の一部を助成しており、割安な料金となっております。

今後ともJ Aグループ島根では地域の皆様が健康に様々な活動ができるよう支援してまいりますので、是非ご利用ください。

（報告／企画総務課）

新総代の皆様

選挙区	区域	総代氏名	選挙区	区域	総代氏名
1	東郷、飯田、犬来、釜、大久、栄町、西町、中町、東町、港町	藤野光範	4	伊後、西村、元屋、中村、湊、布施、飯美、卯敷	代正一
		池田修千			藤野裕之
		佐藤亘			長谷川聡
		金井宗次			長谷川慶子
		田中恵吉			辰野光夫
2	原田、上西、平、池田、有木、城北町	脇良男	5	那久路、小路、郡、山田、苗代田、南方、北方、代、久見	村上三三郎
		齋藤秀春			芳野正彦
		山田忠男			高橋フサ子
		勝部義弘			吉田正
		村上義成			金阪幸彦
3	下西、西田、今津、加茂、岬町	村上淳一	6	津戸、蛸木、都万、那久、油井、蔵田	福田晃
		佐々木静夫			山崎泰郎
		佐々木真憲			井川寛
		大田利彦			佐々木秀夫
		竹本文子			高村博子

（報告／企画総務課）

総代研修会を実施

11月17日（火）隠岐島文化会館において隠岐地区本部管内の総代の皆様を対象に総代研修会を実施しました。

本研修会は、令和2年9月30日を以て第2期総代の任期満了に伴い、10月1日より第3期総代が新たに就任したことをうけ、新総代向けの研

修として開催したものです。

研修会では、総代としての役割、JAしほねの事業概況等についてご説明し、その後意見交換会等を行いました。



墓石に関する相談会を開催

隠岐地区本部は、12月5日（土）～6日（日）に隠岐支店墓石展示場において墓石相談会を開催しました。今年はいよいよ年にあたり、風習により墓石に関する相談は例年よりも少ない状況となっておりますが、今後、来年に向けてのお墓に関する相談が多くなることが予想されることから、今年度2回目の実施としました。

墓石の設置・寄せ墓等のお墓についてのご相談は、JAしほね隠岐地区本部経済課（電話：08512121131）にて、いつでもご利用命を承りますので、ご遠慮なくお問い合わせください。



（報告／経済課）

お便りコーナー

読者の皆様のご意見・ご感想をご紹介します！

先月号で特集されていた「ひらたの柿栽培」記事で美味しい柿のため品質向上に努力され、成功されたことに感心しました。我が家の西条柿も干し柿にして、それなりに甘くなりました。（上西・Hさん）

先月号の健康散歩記事はとても参考になりました。最近、抜け毛が多く困っていたので、正しい生活習慣を心がけてみようかなと思います。（下西・Kさん）

JAしほねびよりの記事をいつも参考にさせていただいています。（北方・Dさん）

先月号の家庭菜園記事で落ち葉堆肥について興味を持ったので、挑戦したいと思います。（原田・Yさん）

クロスワードパズルを毎回楽しみにしています。他のクイズもあればうれしいです。（郡・Kさん）

クイズ好きババです。（中村・Iさん）

たくさんのお便りお待ちしております！

# CrossWord クロスワード パズル Puzzle

二重マスの文字をA~Dの順に並べて  
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ

1	6		10		17	20
		D				
2			11	14		B
3		8		15		
		9				21
	7			16	18	
4		A	12		19	
5			13			C

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはありません。

## タテのカギ

- ①羽根突きに使う道具
- ④すずりですります
- ⑥止まらず次に進むこと
- ⑦重さを知りたいときに使います
- ⑧テレビやエアコンに向けてボタンを押します
- ⑩ご飯のこと。焼き——
- ⑫いんちがいち、いんにがに……
- ⑭——付きのタイで成人を祝った
- ⑰車が動きださないようにタイヤにかませます
- ⑱同種の事例は枚挙に——がない
- ⑳凍った場合は氷瀑(ばく)と呼ばれます
- ㉑ひもの——が固くてほどけないよ



## ヨコのカギ

- ①一富士ニタカミナスビは、何に見ると縁起の良いもの？
- ②キャンパスの大きさを表すときに使う言葉
- ③港を表す地図記号はこの形
- ④強烈な悪臭がする液をお尻から噴射して身を守る動物
- ⑤1/100はセンチ、1/1000は
- ⑦なぜか猫が入りたがる物
- ⑨大豆や緑豆の種子を暗い所で発芽させた物
- ⑪物事をするのにちょうど良い頃合い
- ⑬おせち料理に入れる煮豆
- ⑮鶴は千年、——は万年
- ⑯ご飯のこと。カレー——
- ⑰ぬいぐるみに詰めます
- ⑲ピーヒョロロと鳴く大きな鳥

## 応募要項

### ● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・感想を記入して、下記宛先にお送りください。

### ● 賞品

正解者の中から抽選で40名(JAしまね全体)の方に「JA商品券」をお贈りします。

### ● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

### ● 宛先・締切

〒685-0016 隠岐郡隠岐の島町城北町151  
JAしまね 隠岐地区本部「クイズ」係  
2021年1月8日(金)(当日消印有効)

### ◆先月号の答え◆

#### 「シュンギク」

ホ	シ	コ	イ	ビ	ト
2	コ	ト	フ	ギ	リ
リ	ケ	タ	ナ	イ	
	ウ	イ	ン	タ	
キ	ス	カ	タ	レ	
4	ツ	ク	エ	ミ	シ
5	ク	チ	ビ	ル	ユ

# 川柳の広場

## 最優秀賞

「もう」と「まだ」上手に使い生きる日々

出雲市 多久和敬子様

(評)暮らしの中で何度も思う「もうとまだ」です。消極的な「もう」と、積極的な「まだ」ですが、上手に使うのも生きる知恵でしょう。

## 優秀賞

手ごころは距離を保って嫁姑

松江市 後藤 竹子様

トンネルを抜けたらきつといい走り

出雲市 加本 精一様

世渡りに表と裏の顔を見る

出雲市 野中 花蓮様

## 佳作

古希祝う息子のしぐさ亡夫に似る 出雲市 岩本 静代様  
GOTOに行けと止めろが綱を引く 出雲市 山根 繁幸様  
鈴虫の秋の知らせになごむ胸 雲南市 秋風 和恵様  
祭りなし静まり返る過疎の郷 江津市 山形ゆうき様  
晩秋の月も見守る秋祭り 浜田市 前田 隆行様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへも是非応募ください！

「家の光」1月号 定価922円。ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。(最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句)

### 応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。  
※1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。  
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。  
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。  
※受賞作品は地域名、氏名(または雅号)を掲載します。

### あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1  
JAしまね ふれあい福祉課  
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」  
FAX: 0852-67-7708  
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「JA商品券1,000円分」をお贈りします。

# 健康散歩

けんこうさんぽ



## 「お礼のお手紙」

12月号は、  
いただいたお手紙を  
ご紹介します。

## || 農業者・女性部健診で胃がん発見 ~「命拾い」感謝の手紙~

「安いし、受けてみるか」と気軽な気持ちでJALしまねの「農業者・女性部健診」を受けたところ、胃がんが見つかったという組合員の女性。健診結果と一緒に紹介状が届き、ご主人から「すぐに病院に行った方がいい」と促され受診し、手術を受けられました。その後、農作業ができるまで元気に。

いただいたお手紙には「家族や近隣の友人の助けに感謝しています」と闘病生活を振り返るとともに、自分は健康だと思いつづけている方に、健康の大切さが伝わればとの想いがつづられていました。



## || 健康体操の動画配信 ~小学校からお礼の手紙~

当会保健師が考案し、ホームページで公開している「パプリカで健康体操」を毎朝実践する福岡県の須恵第三小学校から、お手紙をいただきました。

同校の先生が、児童の体力向上を目的とする取り組みを模索していたところ、この健康体操を知り、毎朝全校児童と職員が実践。この取り組みが地元メディアに取り上げられ、注目を浴びているそうです。

この度、児童のみなさんから「みんなで楽しく体操しています」と可愛いお礼の言葉が届き嬉しく思いました。「パプリカで健康体操」はこちらから→



児童からお礼のお手紙

自分の身体を守るのは自分だけです。できることから実践して、健康で楽しい毎日を過ごしませんか。健診やがん検診は毎年受けましょう。紹介状が出たら精密検査を受けましょう。運動やバランスのとれた食事ですべて身体をつくりましょう。

JA島根厚生連



JALしまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ

おさいふカード  
会員募集中!!

# 優待割引のお知らせ



JALしまね ×



メガネの三城

# メガネ一式 10%OFF!!

# 補聴器 5%OFF!!

ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

提携店舗

島根県内メガネの三城 全店

※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。

お問合せ



JALしまね

本店経済部生活課 [TEL] 0853-25-8907



島根うまれの  
食材レシピ

# しまねうれしび

島根県立出雲農林高等学校「家庭クラブ」篇

今回の「しまねうれしび」は、昨年11月に開催された「第4回食の輝結び甲子園全国大会」で、みごと優勝された島根県立出雲農林高等学校「家庭クラブ」2年生のメンバーにオリジナルレシピを考案していただきました。

家庭クラブは、年間を通じて様々な料理コンテストに応募したり、各種イベントに参加したりしています。中でも同校の農業祭では料理の実演販売を行い、毎年長蛇の列が。昨年はチーズハットグとタピオカドリンクが300食以上売れ、大変な賑わいだったそうです。

また、近年では県内のホテルと共同でホテル内のレストランのメニューを考案し販売しており、料理を通じて地域の方々とつながり、活動の輪を広げています。

今回は、そんな家庭クラブの2年生9名が、島根県内の食材にこだわったオリジナルレシピを夏休み中に考案。その中から食品科学科の山田理水さん（上記集合写真 後列右端）のレシピが選ばれました。試行錯誤を重ね何度も試作し、完成させたそうです。

JAしまねは食を通じて、これからも家庭クラブの活躍を応援します。



家庭クラブ2年生のみなさん



「第4回食の輝結び甲子園全国大会」で優勝



山田さんに料理を  
作ってもらいました!



県内のホテルと  
新メニューを発案



**食品科学科2年生 山田理水さんからひとこと**

授業の実習で作った「出農ジャム」を使ったクリスマスメニューです。このジャムを地域の方々にご紹介できる機会ができて、とてもうれしいです。

クリスマスに食べたい

## 鳥肉のマーマレード焼き



・AとBの分量を間違えなければ、好みの野菜でアレンジできます。

### ●材料（4人分）

- 鳥むね肉……………320g
- ミニトマト……………8個
- 玉ねぎ……………小2個（または中1個）
- パプリカ…赤色・黄色各大1/2個
- ブロッコリー……………8かけ
- ローズマリー（乾燥したもの）…4枚

### ●作り方

- ①鳥むね肉全体をフォークで刺し、一口大に切る。
- ②ポリ袋にBと①を入れて揉みこんでおく。
- ③パプリカは種を取り、星形8個を型抜きし、残りは1cm角に切っておく。
- ④ブロッコリーは下茹でしておく。
- ⑤アルミホイルを30cm長さに切り、中央に2mm厚さにスライスした玉ねぎ、キッチンペーパーで水分を拭き取った②、パプリカ、ミニトマトの順で盛り、混ぜ合わせたAをかける。
- ⑥⑤にローズマリーをのせたら、アルミホイルでしっかり包む。

- 薄口しょうゆ……………大さじ2
- A ★出農マーマレードジャム…大さじ2（市販のものも可）
- マヨネーズ……………大さじ1
- B 塩……………小さじ1/2
- 砂糖……………小さじ1
- 塩（下茹用）……………1つまみ

- ⑦250℃に予熱したオーブンで10分焼く。（オーブンによって時間は調整してください）
- ⑧焼き上がった包みを皿に乗せ、アルミホイルを開き、茹でておいたブロッコリーを盛り付けて完成。

★出農マーマレードジャムとは、砂糖以外の食品添加物やゲル化剤、酸味料を加えずに、本校の食品科学科で作ったジャムです。

家族と楽しく

## こたつで食べたいリンゴのアイス



・ジッパー付袋を振る⑥の作業は、家族で楽しみながら出来ると思います。

### ●材料（4人分）

- 生クリーム……………100cc（植物性も可）
- 牛乳……………50cc
- ★出農リンゴジャム……………大さじ2（市販のものも可）
- 砂糖……………20g
- 卵黄……………1個

### ●作り方

- ①ミックスナッツを刻み、予熱なしの160℃のオーブンで7分焼く。
- ②卵黄をほぐして、牛乳を加えて混ぜる。
- ③②に砂糖、出農リンゴジャムを加え、砂糖が溶けるまでゆっくり混ぜる
- ④③に生クリームを加えて、泡立てないように混ぜる。
- ⑤ジッパー付小袋に④を入れ、空気を残したままジッパーを閉める。

- 飾り用 ミックスナッツ（素焼き）…適量
- リンゴジャム……………適量
- ミント……………お好みで
- リンゴ……………中1/2個
- A バルサミコ酢……………大さじ1/2
- 出農リンゴジャム……………大さじ1
- 氷……………500g
- B 塩……………165g
- 水……………100cc

- ⑥Bを入れたジッパー付大袋の中に⑤を袋ごと入れ、空気をいれてジッパーを閉める。タオルを巻いてアイスが固まるまで10分程度袋を振る。
- ⑦Aを鍋に入れて混ぜながら中火にかける。沸騰してから30秒程度、焦がさないように煮詰めてソースを作る。
- ⑧飾り用のリンゴを2mm厚さにスライスし、その上にアイスを盛り付ける。⑦のソース、リンゴジャム、ミックスナッツ、ミントを飾って出来上がり。

### 【編集後記】

「12月号しまねうれしび」掲載用レシピを、出雲農林高校家庭クラブ2年生のみなさんに依頼したのは夏休み前のこと。どのレシピも計算された4人分の材料、料理の写真、盛り付けやアレンジ方法が丁寧に書いてありました。猛暑の上、短かった夏休みに冬のレシピを考えるのは大変だったと思います。心よりお礼申し上げます。（木村）